

3. よ  
読みましょう

CD15

読むときのポイント

「トゥエインは」「ベルは」と書いてあるところに、      を引きましょう。次に、だれが、だれに、何を、どうなったか、を考えながら読みましょう。

でんわ ぎらい  
電話嫌い

4

でんわ ぎらい い ひと にほん さつ か なつめ そうせき さつ か  
電話嫌いと言われる人がいる。日本の作家、夏目漱石、アメリカの作家、マーク・トゥエ  
イン、イギリスのH.G. ウェルズなども電話が嫌いだったようだ。電話を発明したグラハム・  
ベルと作家マーク・トゥエインの間にはおもしろいエピソードがある。

ベルは、かれ はつめい でんわ りよう してもらいたいと思つたが、トゥエイン  
は電話が大嫌い。聞きたくもない音を聞かされ、話したくもないときに、話したくもない人  
と話させられる。失礼な機械である。

いくら 断つても、しつこく すす めるベルに腹を立て、トゥエインはある文を新聞に発表し  
た。「ハートフォードの市民には、いつものとおり、全員にクリスマスカードを送るが、ベ  
ルにだけは絶対に送らない」と。

それから数日後、トゥエインが病気になる、寝ているところに、親せきの人が亡くなつ  
たという知らせが届いた。トゥエインが葬式に出席できないのを残念がっていることを  
知つたベルは、すぐに、トゥエインの家と葬式が行われる教会を電話で接続しようと申し  
出た。トゥエインはなかなか「うん」と言わなかったが、結局、無料だというので、つな  
いでもらうことにした。

早速、電話機がトゥエインのベッドのそばに取り付けられ、トゥエインは教会にいる出  
席者と話すことができ、電話の便利さを味わつた。「電話の料金は払わせてください」とトゥ  
エインが申し出ると、ベルは「料金は結構ですから、わたしにもクリスマスカードをくだ  
さい」と答えた。



ていしんそうごうぶつかんしゆう にほんじん  
(通信総合博物館監修 『日本人とてれふおん』)

だい わ ちらの でんわ NTT 出版より、一部を改変して掲載